

OSアップグレードサービス



PC運用/LCM

お客様のニーズ
ご利用シーン

- ☑ Windows Updateを利用すると、ネットワーク帯域を圧迫させてしまう
- ☑ OSアップグレード作業完了直後からPC環境を統一させたい

Windows 11環境への移行にかかる作業負荷を軽減

Windows 10搭載PCをWindows 11へアップグレードするサービスをご用意しています。サービススタッフが訪問しDynabookオリジナル「OSアップグレードツール」を使って作業を行います。ネットワーク帯域を圧迫せず、導入直後からアプリケーション環境を統一させることができるので、スムーズにアップグレード作業が完了します。dynabook PC 以外でもご利用いただけます。

OSアップグレードサービス概要

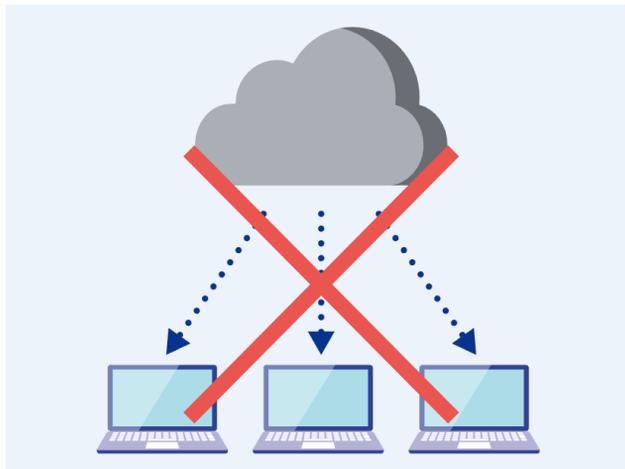


移行対象データ・その他機能

		OSアップグレードサービス (Dynabookにて作業)	OSアップグレードツール (お客様にて作業)	備考
移行対象データ	ユーザープロフィールフォルダのユーザーデータ	○	△ (手動で移行)	ユーザープロフィールは、Cドライブにあることを前提とします。
	Outlook (メール・設定)	○	○	メールアドレスのパスワード 情報は移行対象外です。
	Microsoft Edge (Chromium版)	○	○	お気に入りが移行対象です。
	ネットワーク設定	○	○	
その他	OS環境復元機能	○	○	
	ヘルプデスク (移行ツールの機能・操作について)	×	○	年間10インシデントまでです。
	ライセンス認証	-	○	

1 ネットワークに負荷をかけない

Windows Updateのようにネットワークを使用しないので、ネットワーク帯域を圧迫しません。



3 dynabook PC以外にも対応

他社製PCにも対応していますので、さまざまなPC環境でアップグレードができます。



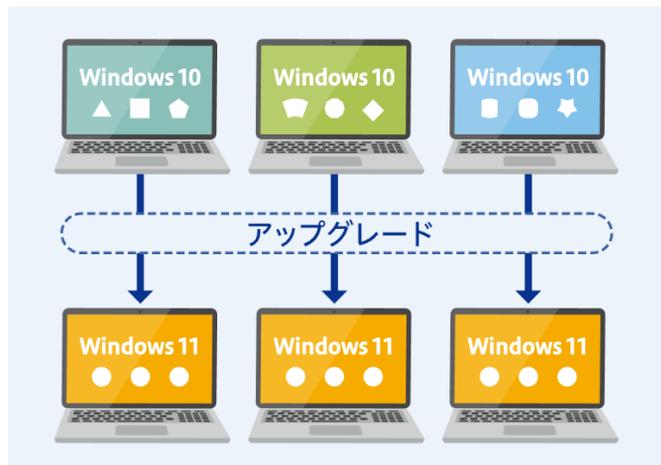
●アップグレードを行うPCは、マスターイメージ容量 + (Outlookメールデータ容量×2倍) のディスク容量が必要です。また、Windows 11のハードウェア要件を満たしたPCである必要があります。●Windows 11マスターイメージは、お客様が所有されているWindowsのボリュームライセンスを使用して作成されている必要があります。また、DISM (Deployment Image Servicing and Management) で作成されている必要があります。●ライセンス認証は、ご購入時に「PC製造番号」または、「クラウド認証」のいずれかを選択頂きます。「PC製造番号」は、事前にアップグレードを行うPCの製造番号一覧をデータにてご提供頂きます。また、「クラウド認証」は作業時にインターネットへの接続が必要です。●OSアップグレードツールの最低発注ライセンス数は、20ライセンスです。

●Microsoft, Microsoft Edge, Outlook, Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。●Chromiumは、Google LLCの登録商標または商標です。●その他の本カタログに記載されている社名・商品名・サービス名などは、それぞれ各社が商標として使用している場合があります。

2 アップグレード直後からアプリケーション環境が統一される

アプリケーションインストール済みのマスターイメージを使用します。

※アプリケーション環境の統一とは、PCのスタートメニュー、インストールされているアプリケーションが統一されていることを意味します。



4 「OSアップグレードツール」のみの購入も可能

お客様のマスターイメージを組み込んだ「OSアップグレードツール」の販売も行います。お客様ご自身での作業も可能です。



Dynabook株式会社

〒135-8505 東京都江東区豊洲5-6-15(NBF豊洲ガーデンフロント)



**安全に関する
ご注意**

正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に必ず取扱説明書の「安心してお使いいただくために」などをよくお読みください。